

第38回全日本私立幼稚園連合会 設置者・園長全国研修大会

開催要項

- **テーマ** すべての子どもの幼児教育の充実・発展を考える
～社会状況の変化を乗り越える園を目指して～
- **期 日** 令和5年10月23日(月)・24日(火)
- **形 式** 対面とオンライン(事後配信)を併用した形式
- **会 場** 山形県山形市・ホテルメトロポリタン山形
〒990-0039 山形県山形市香澄町1-1-1
☎023-628-1111
※ JR山形駅直結
山形空港より山形駅行き空港連絡バス40分
- **対 象** 設置者・園長ならびに後継者、またはこれに準ずる者
- **定 員** 対面：600名(定員になり次第締め切らせていただきます)
オンライン(事後配信)：定員なし

	12	13	14	15	16	17	18	19	20
23日(月)		50 受付	開会式	記念講演	30 45 行政報告①	45 行政報告②	休憩		30 懇親会

	8	9	10	11	12
24日(火)		30 分科会 受付	分科会		※分科会終了後、自由解散



主催 / 全日本私立幼稚園連合会

協力 / (一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構、(公社)山形県私立幼稚園・認定こども園協会

後援 / 文部科学省(申請中)、内閣府(申請中)

【第1日】 / 10月23日（月）

12:00～13:00 受付

13:00～13:50 開会式

14:00～15:30 記念講演 「日本酒を世界の酒に 山形を日本酒の聖地に ～挑戦と変革～」

【講師】 出羽桜酒造株式会社 代表取締役社長（四代目蔵元） ^{なかの} ^{ますみ} 仲野 益美 氏

（略歴）

東京農業大学農学部醸造学科を卒業し、国税庁旧醸造試験場、東京の酒類卸会社勤務を経て、昭和62年に家業の出羽桜酒造入社。公益財団法人出羽桜美術館理事長も兼務。

山形県酒造組合会長、日本酒造組合中央会海外戦略委員長、東京農業大学客員教授、東京大学非常勤講師として、醸造技術の向上や人材育成にも携わっている。

15:45～16:45 行政報告① 「幼児教育の現状と課題」

【講師】 文部科学省 初等中等教育局 幼児教育課 課長 藤岡 謙一 氏

17:00～18:00 行政報告② 「こども家庭庁と幼児教育の関わりについて」

【講師】 こども家庭庁 成育局 成育基盤企画課 担当官

19:00～20:30 夕食懇親会

夕食懇親会では山形県各地の地酒コーナーを用意いたします。

記念講演講師の仲野益美氏からお酒の楽しみ方についてアドバイスを頂きます。

本大会の内容については、全日私幼連ホームページ (<https://zennichishiyouren.com>) からもご覧頂けます。

9：00～12：00 研究講座

1. 教育 『園長・リーダーが知っておくべき教育的課題～良質な園として存続するために～in山形』

幼児教育が人生の基礎を培うというエビデンスを得て、すべての幼児に良質な幼児教育を保障するための幼児教育無償化が開始されて、すでに4年が経過しました。幼児教育・保育等の財源として公的な資金が投入され、保護者の負担が大きく軽減されましたが、ここ数年は社会情勢の変化や新型コロナウイルス感染症の影響によって、従来予測されていた少子化傾向に一層の拍車がかかっています。

今年度こども家庭庁も発足し「こどもまんなか社会」の実現に向け動き始めました。日本国憲法および児童の権利に関する条約に沿ったこども基本法において、政府が「こども大綱」を策定し、子どもに関する取組み・政策を社会の真ん中に据えた「こどもまんなか社会」が打ち出されています。また同時に、幼児教育・保育実践は幼稚園教育要領等三法令のもとで継続していきます。しっかりと新しい時代の教育の取組を深めていきたいものです。

また、少子化が進み、子どもを取り巻く家庭環境も変化し地域の子育ての伝承などが従来以上に希薄となってきています。妊娠期からの子育ての支援や地域の教育の拠点として、保護者や子どもたちのみならず、地域の育ちを支える園運営も大切な課題です。私立幼稚園・認定こども園が「こどもたちが幸せな状態（Well-being）で成長する」ために地域の教育・保育施設としての役割をどのように担っていくのかを、園長・リーダーの皆さまと一緒に考えていきましょう。

「乳幼児期から小学校への教育的架け橋」を課題とし、「家庭教育と園」「一人ひとりを尊重した教育・保育」「子どもの学びをつなぐ幼小接続」をキーワードに、全国の方々とつながり合い、伝え合い、学び合う機会になればと考えています。

皆さまのご参加をお待ちしております。

①基調講演「これからの園長・リーダーに求められるもの」				
【講師】	(一財) 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構	理事長	安家	周一 氏
②パネルディスカッション				
【パネリスト】	(一財) 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構研究研修委員会	委員	佐藤	緑郎 氏
	(一財) 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構研究研修委員会	委員	吉井	健 氏
	(一財) 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構研究研修委員会	委員	足立	正和 氏
【コーディネーター】	(一財) 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構研究研修委員会	副委員長	川原	恒太郎 氏

2. 振興 『私学法一部改正や、国の諸会議で議論されていることを紐解く』

「私学法改正により私たちは何をすべきか」、「幼児教育の無償化はこのままでいいのか」、「こども家庭庁と文部科学省の役割は何か」、「私学助成はこれからどう対応していくべきか」、「私立幼稚園にとって『こども誰でも通園制度』はどのようなものになっていくのか」、「会計基準や経営の見える化はどうなっていくのか」、「こども家庭審議会はどう進んでいくのか」など、多様な課題や視点について理解を深めていきます。

第1部「私立学校法の一部改正と解説」知事所管の学校法人の寄付行為変更について要点を解説				
【講師】	文部科学省高等教育局私学部私学行政課	課長	神山	弘 氏
【コーディネーター】	全日本私立幼稚園連合会	政策委員長	水谷	豊三 氏
第2部「今、行政サイド・諸会議で議論されていること」				
【講師】	文部科学省初等中等教育局幼児教育課	課長	藤岡	謙一 氏
【パネリスト】	全日本私立幼稚園連合会	会長	田中	雅道 氏
【コーディネーター】	全日本私立幼稚園連合会政策委員会	委員長	水谷	豊三 氏

3. 経営 『未来への航海：少子化時代における幼児教育・保育施設の持続と革新』

少子化の潮流の中で良質な幼児教育・保育施設が存続していくためには、教育・保育の質向上だけでなく、時代に即した円滑な園運営が不可欠です。DX（デジタルトランスフォーメーション）やGX（グリーントランスフォーメーション）など様々な変革が議論される中で、基盤となる園のICT化やIT化の進展を着実に斟酌する必要がありと共に、迅速なデジタル化が進む現代において、新たな制度や個人情報保護の蓄積は避けられない課題です。

当分科会では、今後施行予定のインボイス制度（令和5年10月～）や電子帳簿保存法（令和6年1月～）についての基礎知識、指導要録の電子保存、そしてこれらを支えるインターネット環境、デジタル時代の情報保護と安全性を確保するための大前提となるセキュリティについて、今後の園運営に不可欠な基本を再確認します。また質疑応答の時間を設け、参加者の様々な疑問に答え、各分野のより深い理解と知識の獲得を指向します。さらにオンデマンド配信によって貴園の教職員と共有していただくことで、知識の活用法が一層広がることでしょう。未来への航海に向けて、園の持続と革新を探求してまいります。

【講師】	①公認会計士・税理士守屋俊晴事務所 「インボイス制度と電子帳簿保存法について」	所長	公認会計士	守屋	俊晴 氏
	②NTT 「ネットセキュリティの基本について」	担当者			(調整中)
	③文部科学省 「指導要録の電子保存について」	担当官			(調整中)
【コーディネーター】	全日本私立幼稚園連合会経営研究委員会	委員長		佐々木	慈舟 氏

4. 認定こども園 『“こども誰でも通園制度”～これからの認定こども園の使命と愛着形成を考える～』

政府の少子化対策“こども未来戦略方針”の一つ、『こども誰でも通園制度』のモデル事業が全国31市区町村で始まり、0歳～2歳児でこの保育施設にも通園していない、いわゆる“無園児”を就労に関係なく預かる事業で、次年度から給付制度への移行が位置付けられています。

保護者の子育て不安と孤立を防ぎ、虐待防止に歯止めをかけるという目的のもと、多様化する不確実社会での受け皿としての期待がかけられています。乳幼児期の健全な親子育ちをどのように支えるのか、十分な愛着形成を大切に子どもの育ちと家族の支援をするにはどのような制度が良いのか。一方で、保育現場の負担が増すことが予測され、保育教諭の負担感、保育の質の担保の問題なども予想されます。以上の事柄を講師の池本先生、すでに同モデル事業を受託している大阪府の園の事例、徳島県阿南市の0歳児から保育料無償化を展開している先進的事例を報告していただき、同制度のこれからの未来性と課題をみなさまと考えていきたいと思っております。

【講師】	株式会社日本総合研究所 調査部			池本	美香 氏
【パネリスト】	全日本私立幼稚園連合会 認定こども園委員会	委員		木内	啓嗣 氏
	高槻双葉幼稚園			岡部	圭二 氏
【コーディネーター】	全日本私立幼稚園連合会 認定こども園委員会	委員長		濱名	浩 氏

参加申込方法

■参加費 対面：18,000 円／オンライン(事後配信)：15,000 円

※対面で参加された場合、オンライン参加同様に事後配信動画をご視聴いただけます。

■懇親会費 10,000 円 (自由参加、23 日開催)

○参加を希望される方は、幼稚園ナビよりお申込み下さい。まだ幼稚園ナビに教職員登録をされていない方は、本研修大会のお申込みができません。お申込みの詳細につきましては、全日本私立幼稚園連合会ホームページ (<https://zennichishiyouren.com>) にてご確認ください。

○お申込みの締切は 9 月 25 日 (月) とさせていただきます。

○お申込みいただいた方には、10 月中旬に郵送およびメールにてご案内いたします。

○申し込み締切後、大会及び懇親会の申し込みをキャンセルされた場合、参加費及び懇親会費の返金はいたしません (代理参加可)。

○宿泊のご案内は「宿泊プランのご案内」をお目通しいただき、必要事項を明記の上、直接 JTB に FAX にてお申込みください。

○宿泊の取り消しに伴う返金につきましては、JTB の規約に基づきます。

■個人情報の取り扱いについて

「参加申込書」に記載された個人情報は、本研修会の参加者名簿や参加受付証等発送など、本研修会の運営・管理の目的に限り使用します。また、研修会の当日大会資料に「氏名」「都道府県名」「園名」を掲載します。なお、本研修会に関する業務を株式会社 JTB ビジネスソリューション事業部第六事業部とマツヤマクリエーションに委託し実施するため、上記の目的の範囲に加え宿泊手配等のサービス提供を目的として情報を共有します。

★参加の方法、研修内容は

Tel. 03 - 3237 - 1080

Fax. 03 - 3263 - 7038

Mail : info@youchien.com

全日本私立幼稚園連合会

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25

私学会館別館 4 階 (担当：山中)

★宿泊は

Tel. 03 - 5949 - 1338

Fax. 03 - 5396 - 8140

株式会社 JTB ビジネストラנסフォーム内
『第 38 回設置者・園長全国研修大会』係

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-23-14

ダイハツ・ニッセイ池袋ビル 6 階